退職記念講演•最終講義 2013年3月22日(金),名古屋大学野依記念学術交流館

地球惑星磁気圏のシミュレーション

名古屋大学·太陽地球環境研究所 荻野瀧樹

学生の時心に残った言葉

おもいでは一人ひとり違うので、共通認識に達するの は厳密には不可能である。そう認識した上で人とのコ ミュニケーションをする必要がある。(早稲田大学の学 生の言葉)

「青春」とは何か。人生には数度必ず自分で道を選ぶ ことができる機会が生じる。その時、選択できる複数 の道の中からより挑戦的な道、困難な道を選べるの が若者の特権である。その精神をもち続けれる時代 が青春である。(大学の先輩の言葉)



昭和48年 名古屋大学大学院工学研究科 修士課程・博士課程(電気系) 昭和51年 名古屋大学工学部電気工学科助手 昭和53年 名古屋大学空電研究所 名古屋大学太陽地球環境研究所 この間

フェルミ国立加速器研究所(米国)の研究員 UCLA/IGPP(地球・惑星物理学研究所、米国)の研究員



学生/工学部時代

工学部電気武田研から空電研究所へ

非線形プラズマ波動の研究 ソリトンの衝突と球・円筒ソリトン 非線形分散関係 非線形Schrodinger方程式

トロイダルプラズマのMHD不安定性(プラズマ研究所)

反陽子の電子冷却(Fermilab)

非線形プラズマ波動の研究

谷内俊弥先生 私が研究結果を説明に行った時

「それは証明できますか。証明できていないと危ないですよ。後でひっくり返るかも知れませんよ。」

ソリトンの衝突と球・円筒ソリトン



イオン音波ソリトンの正面衝突 Boussinesq ×, 逓減摂動法〇 ソリトンの回帰現象

ソリトンの衝突と球・円筒ソリトン

球・円筒ソリトンは必ずおつり(residue)がでる。全振舞いをソリトンだけでは書けない。不均一効果が重要?





非線形分散関係と非線形Schrodinger方程式

低減摂動法によるNonlinear Schrodinger Eq. の導出 (谷内, 矢島, 共同研究者)

両者は一対一の関係 本当に一般的に解けたのか?

- プラズマでは磁場中の2流体でも運動力学的理論でも 一般的な解法を与えてはいない。
- 何が問題か?

自己変調 非線形性 l=-2l=-

 $W_0 U_0^{(2)} + G_{-1}^{(1)} U_1^{(1)} = 0$ ほとんど $|W_0| = 0$ となる ために $U_0^{(2)}$ が求まらない (*lk*) (*l* ω) $\rightarrow 0$ の極限

トロイダルプラズマのMHD不安定性

西川恭冶先生

職に就いたなら、世界の研究者が興味を持つ研究テー マを選ぶべき。

「シミュレーションで新しい結果を出した時、同時にそれ が簡単な物理描像で示せることが必要である。」 Physical Pictureで同時に説明できることが重要。

3次元MHDシミュレーションを開始

トカマクのSaw-tooth振動

Spontaneous Reconnectionとは?

3次元MHDシミュレーション グリッド数: (16,16,10) (26,26,16), (JPSJ,1981)



(1,1)モードの時間発展

磁気島の新旧交代

座標系

バルーニング不安定



バルーニングモードの非線形発展の形状

モードの時間発展

反陽子の電子冷却(Fermilab)

Fermilabの加速器での陽子ー反陽子衝突実験を行うために冷たい電子を用いて反陽子を冷却(Teng博士)

- Spitzer, Hubbard, Rosenbluthなど古典的なプラズ マ輸送係数導出の長い理論論文を読む。
- 古典理論はいかに解析が難しいか。
- 古典理論と異常輸送理論がすべて繋がっていることが理解できた。
- 磁場に垂直と平行エネルギーが極端に違う場合の 速度空間の摩擦係数と拡散係数の導出に成功し、 ソ連の実験結果を説明できた。異方性はどんなに 大でも適用可(回転楕円体の厳密解)。

米国での理論研究は真剣勝負だと実感

Fermilabからの帰国途中にUCLAを訪問

UCLA物理学科のDawson教授の研究室を訪問

- LeBoeuf, Tajima, Kennel and DawsonのMHD粒 子モデルによる磁気圏の2次元グローバルシミュ レーション研究を知る。
- 帰国後、太陽風と地球磁気圏相互作用の2次元・3 次元グローバルMHDシミュレーションを開始。
- UCLA/IGPPのAshour-Abdalla教授のグループで 招聘研究員としてスパコンCRAY-1を用いた地球磁 気圏のシミュレーション研究を行う好機を得る。

地球磁気圏の3次元MHDシミュレーション開始

UCLAで

- ロスアンゼルスで住居を見つけるのに苦労した。
 (5歳と1歳未満の子供がいたため)
 - しかし、米国社会を理解するのにとても役立った。
- 「郷に入っては郷に従え」で、表向き公平に扱われて いればそれで不満は感じない。

日本でも外国人に対しては米国流にすべき!

磁気圏尾部ローブの分岐(Bifurcation)

北向き惑星間磁場(IMF)の時、高緯度尾部リコネクションが起こるため、ローブの分岐が生じる結果を得る。

Potemura and lizima博士のNBZ沿磁力線電流の衛星 観測とAGUで同時発表だったのですぐに注目を得る幸 運を得た。また、θオーロラのSun-Alignedオーロラとも 関係しているらしかった。

ポイントは磁力線方向のプラズマ流はリコネクションの 発生を妨げないこと、リコネクションは反平行磁場領域 で起こりやすいことをグローバルMHDシミュレーション から示したこと。

磁気圏尾部ローブの分岐(Bifurcation)2

北向きIMFの3次元MHD:グリッド数(60,30,30)







3次元磁力線図



磁気圏対流の投影図、南向きIMFと逆方向

極域投影図

磁気圏尾部ローブの分岐(Bifurcation)3

北向きIMFの3次元MHD: グリッド数(48,48,24)



IMFの回転に伴いローブ分岐は極域を横断

IMFの方向に依存するローブの分岐 反平行磁気リコネクションの発生が原因

IMFのy-z成分に依存する磁気リコネクション



IMFの方向に依存する磁気リコネクション の起こる位置と磁力線構造

IMFの方向に依存する磁気リコネクションの起こる位置と反平行磁場条件の関係



グローバルMHDシミュレーションからみた 磁気リコネクションの3次元問題と 磁気圏ダイナミックス

成分リコネクションと 反平行磁場リコネクション



 $\cos \theta < B_0 / B_i$ Sonnerup, 1974

Reconnection is not possible

Antiparallel merging vs Subsolar merging (Component merging).





 Subsolar region Stagnation point IMF firstly meets geomagnetic field Antiparallel magnetic field region
 Opposite directions
 Equal absolute values

Antiparallel merging

Crooker, 1979

Schematic view form the sun of the dayside magnetopause.

Schematic view form the sun of merging (solid) at the dayside magnetopause for various orientations of IMF (dashed line)



Polar cap convection pattern in the dayside NH



磁気リコネクションの起こる場所

- Anti-parallel field condition Angle of reconnected field lines, θ Magnitude of reconnected field lines
- Relative velocity of reconnected field lines ($\overline{\mathbf{v}}$) Inclination of the magnetic dipole axis Weakest place of magnitude along the field lines Anti-parallel field condition $|\vec{B}_{IMF}| \sim |\vec{B}_{g}|$ Magnetic equator



IMFの方向とIMFの回転

2. Effect of IMF By and Bz

Two important conditions

(1) Anti-parallel field condition

(2) Magnetosheath plasma flowHow far is the reconnection region from the subsolar point.







地磁気の傾き Dipole Tilt of Geomagnetic Field

2. Effect of IMF By and Bz

Two important conditions

(1) Anti-parallel field condition

(2) Magnetosheath plasma flow

Dipole tilt and southward IMF

MIID Simulation of Dipole Tilt in Magnetosphere Tilt = 30 degrees IMF Bz=-5.0 nT T=360 min



3D visualization by VRML (Virtual Reality Modeling Language)

dipole tilt and southward IMF

MHD Simulation of Dipole Tilt in Magnetosphere $Tilt = 30 \ degrees \ IMF \ Bz = -5.0 \ nT \ T = 360 \ min$





Comparison of Shape of the Neutral Sheet Between Simulation and Observations by Fairfield and Gosling



Dipole tilt and Northward IMF

MHD Simulation of Dipole Tilt in Magnetosphere Tilt = 30 degrees IMF Bz= 5.0 nT T=720 min


dipole tilt and northward IMF

MHD Simulation of Dipole Tilt in Magnetosphere Tilt = 30 degrees IMF Bz= 5.0 nT T= 720 min





地磁気の傾きとIMF By成分の効果 Effect of dipole Tilt and IMF By component

Tilt angle is 30 degrees

Northern hemisphere is summer





2.4 Discussion



AP: IMF lines are antiparallel to the

SP: the stagnation point of the

SS: the subsolar region on the

MM: the minimum magnitude along the geomagnetic field lines (The magnetic equator)

FE: the first encounter region where IMF field lines first reaches the

Effect of IMF Bx component by Parker spiral







z 30Re



Dawnward IMF B=12.2nT, Bx=-By and Bz=-|Bx|

Ms=Vsw/Vth=6.39 Ma=Vsw/Val=2.52

M = Vsw/Vfms=2.34

y 30Re

IMF decrease of **Duskward IMF** bend magnetic pressure=15.0nT, Bx=-By and Bz=-Bx Ms=Vsw/Vth=4.04 Ma=Vsw/Val=2.05 Vsw/Vfms=1.83 plasma flow plasma flow enhancement of reconnection on dusk push by magnetic pressure straight

x 30Re



高精度MHDシミュレーション High Resolution MHD Simulation

Steady Configuration of Earth's Magnetosphere

Magnetic Reconnection in Earth's Magnetosphere



Convection for Southward and Northward IMF

Poynting flux (blue), plasma pressure (green) and Bz=0 line (red)

Southward IMF Bz=-10nT

Northward IMF Bz=10nT



Polar Plots for Southward and Northward IMF



IMFが南向きから北向きに変わった時

IMF Changes from Southward to Northward

IMF turns from south (Bz=-10 nT) to north (Bz=10 nT) at t=540 min. Movie is shown every 10 seconds for 540 - 610 min.

3D MHD Simulation of Earth's Magnetosphere Bz= 10nT Nsw= 5/cc Vsw=300km/s t= 661m 00s



IMF turns from south (Bz=-10 nT) to north (Bz=10 nT) at t=540 min. Movie is shown every 10 seconds for 540 - 610 min.



IMFが北向きから南向きに 変わった時

IMF Changes from Northward to Southward

IMF turns from north (Bz=10 nT) to south (Bz=-10 nT) at t=540 min. Movie is shown every 10 seconds for 540 - 610 min.

> 3D MHD Simulation of Earth's Magnetosphere Bz= -10nT Nsw= 5/cc Vsw=300km/s t= 541m 00s



IMF turns from north (Bz=10 nT) to south (Bz=-10 nT) at t=540 min. Movie is shown every 10 seconds for 540 - 610 min.



Red lines show Bz=0.





Magnetospheric Dynamics for Northward IMF

2. Results



Vortex train was rolled up in Low Latitude Boundary Layer (LLBL).

Earth's Magnetosphere for Northward IMF (Bz=20 nT) Movie of polar cap is shown every 1 minute for 270 – 330 min.





Northward IMF Bz = 20 nT n = 5/cc Vsw = 300 km/s t = 340 min



 $E_c = \eta J_c = \eta \frac{|B \times J|}{|B|}$

the of vortex:

stze of vortex: (lx, ly, lz)=(11, 4, 14) Re

Green : Close Red, Purple : unconnect to the Earth magnetopauseFormation of vortex train



南向きと北向きIMFに対する磁気圏対流と極域対流



極域対流

磁気リコネクションの問題

- - プラズマシートに現れるストリーマー構造の原因?
- 磁気中性点(null point)は重要か?トポロジーの問題
- 極端な条件ではダイナミックスに本質的な違いが現れるのか、リコネクションの抑制機構は?
- 昼側と尾部リコネクションの対流を通しての結合?
 磁気圏全体のグローバルな結合

磁気圏対流

- 1. 磁気圏対流は磁気リコネクションによって一義的 に駆動される.
- 2. 磁気リコネクションの起こる場所は反平行磁場条 件を満たす領域.
- IMFの向きが南北で異なる時,磁気圏対流は逆 向きになる.
- 朝夕方向のプラズマ流は昼側磁気圏と夜側磁気
 圏では逆方向になる。これは夜側磁気圏対流は
 昼側対流を補償するためである。

磁気圏電離圏ダイナミックス

- 3種類のエネルギー(運動, 熱, 磁場)の分配と分布 は3種類のエネルギー束(運動, 熱, Poynting Flux) によって決まる.
- 磁気圏対流を担うのは主にPoynting Fluxである.地 球近くではPoynting Flux寄与が最も大きい.
- IMFが非常に大きくなると磁気リコネクションが強められて磁気圏対流と境界層乱流も増大する。その結果 グローバルな磁気圏対流とローカルな現象が強く結 合するようになる.
- 4. 磁気圏電離圏結合を解く方法はまだ未完成である.
 5. 磁気圏カ学の統合的解析もまだ不十分である.
 新しい解析方法と3次元可視化方法の必要性

宇宙天気研究

スーパー磁気嵐

過去の大規模磁気嵐

表. Chonological List of Large Magnetic Storms

No.	Date	Dst (nT)	Station
1	1859/09/01-02	-1760	Bombay
2	1957/09/13	-427	Alibag
3	1958/02/11	-426	Alibag
4	1989/03/13	-589	Kakioka

過去最大の磁気嵐 – The Carrington Storm of 1859

1859 Bombay Magnetic Storm



Dst = -1760nTと見積もられる 過去最大の磁気嵐

大規模磁気嵐の研究において スーパーストームの一つのモデル

図. Carrington Stormに対してBombayで観測された磁力計の水平成分

大規模磁気嵐における条件

太陽風とIMFが大規模磁気嵐を引き起こすような 極端な条件になった場合を考える。

	Average	Middle	Extreme
$n_{sw}(/cc)$	5	30	200
v _{sw} (km/s)	300	800	2000
$B_z(nT)$	10	50	200

 • Δx = 0.1 Re をさらに小さく
 ←太陽風動圧が高くなるため

極端な条件でのシミュレーションを、従来の平均的な値との中間に 当たる条件でのシミュレーションと比較

極端値におけるMHDシミュレーション

・南向きIMF

Extreme Condition for Southward IMF Bz= -200nT Nsw= 200/cc Vsw=2000km/s t= 00001m



結果:南向きIMFにおける電流の3次元構造




南向きIMF時の平行電流と垂直電流



南 向 き IMF

Х





南向きIMFの場合

	Average	Middle	Extreme
Bow Shock : xBS	18.4Re	8.15Re	4.46Re
Magnetopose : xMP	11.3Re (理論値) 10.5Re (simulation)	6.03Re (理論値) 5.57Re (simulation)	3.24Re (理論値) 2.95Re (simulation)
Tail Reconnection : xTR	-8.52Re	-4.75Re	-2.45Re
Max T : xMT	-5.90Re	-3.44Re	-2.13Re

データベース構築

- データベース作成共同研究 (STE研, H8~)
- STEPデータベース(1990-1997:荒木, 家森)
- S-RAMPデータベース(1998-2002)
- CAWSES宇宙天気データベース(2003,2004-2008)
- CAWSES-II宇宙天気データベース(2009-2013)
- IUGONET「超高層大気長期変動の全球地上ネットワーク観測・研究」(H21-H26)
 一般財源化を目指す(H25)

シミュレーション連携研究

- 計算機利用共同研究(STE研, H8~)
- 名古屋屋大学HPC計算科学連携研究プロジェク
 ト(H22~)
- JHPCN(学際大規模情報基盤共同利用・共同研 究拠点公募型共同研究,H21-24)
- HPCIコンソーシアム(H24~)
 京コンピュータとHPCIスパコンの利用
 (梅田, 深沢, 塩田, 草野, 荻野, 共同研究者)

学際大規模情報基盤共同利用·共同研究拠点 公募型共同研究 平成24年度採択課題



☆世界初となる第一原理磁気圏グローバルブラソフシミュレーション(梅田)

国立大学法人 名古屋大学 太陽地球環境研究所



名古屋大学豊田講堂

育ててもらった先生方、共同研究を行った 仲間・学生,支援してもらった職員及び研究 の場を与えて頂いた名古屋大学と太陽地 球環境研究所に心から感謝します。

Thank you for everyone!!

JIC ORe ご清聴ありがとうございました